

**「原っ子わくわくワークショップ」を通して
南相馬市民の子育てを手助けする**

原町高校 3年 志賀 あかり

- 保護者が家にいないときに安心して子どもを預けることができる場所やサービスが不足
- 児童館に入館できない小学生の保護者やひとり親世帯の保護者への育児支援を南相馬市民全員で協力して整えるべき



子育て支援をいま以上に充実させ、大人になっても帰って来たい
将来南相馬市で住み続けたいと思えるような南相馬にする

原っ子わくわくワークショップ

- **対象** 南相馬市内の小学生
- **場所** 原町高校
- **時間** 月～金曜日：14:00～19:00 土曜日：9:00～12:00、14:00～17:00
(日曜日・祝日は休み)

- **運営**
 - ・ 南相馬市職員（教育委員会）
 - ・ 市民ボランティア（高齢者など）
 子どもの面倒が見れる人、勉強や伝統芸能が教えられる人
 - ・ 高校生ボランティア
 子どもが好きな人、教育・保育分野に興味がある人など

- **内容**
 - ・ 保護者の仕事が終わるまで、勉強などをして小学生の面倒を見る
 - ・ 休日は原町高校の部活動と連携して運動や演奏、実験などを楽しむ

保護者が安心して働くことができる

高校生と子どもたちが互いに学びあえる

高校生の将来や進路選択の幅が広がる

伝統文化の継承ができる

高齢者自身の健康増進につながる